

# 感染状況・医療提供体制の分析

区分	モニタリング項目 ※①～⑤は7日間移動平均で算出	現在の数値 (7/1公表時点)	前週との比較	(参考) 緊急事態宣言 下での最大値	項目ごとの分析※3	
感染状況	①新規陽性者数	56.9人		167.0人 (4/14)	総括コメント <b>感染が拡大しつつあると思われる</b>  別紙1参照	
	潜在・市中感染	②#7119 (東京消防庁救急相談センター) ※1における発熱等相談件数	48.9件			108.7件 (5/6)
	数	③新規陽性者における接触歴等不明者	27.1人			116.9人 (4/14)
		増加比	158.5%			327.1% (4/7)
	検査体制	④検査の陽性率 (PCR・抗原)	3.4% (検査人数1557人)			31.7% (4/11)
医療提供体制	受入体制	⑤救急医療の東京ルール※2の適用件数	28.7件		98.3件 (5/5)	
	受入体制	⑥入院患者数 (病床確保レベル1)	271人 (1000床)		1413人 (5/12)	
		⑦重症患者数 (ICU等又は人工呼吸器管理が必要な患者) (病床確保レベル1)	9人 (100床)		105人 (4/28,29)	
					総括コメント <b>体制強化の準備が必要であると思われる</b>  別紙2参照	

※1 「#7119」…急病やけがの際に、緊急受診の必要性や診察可能な医療機関をアドバイスする電話相談窓口

※2 「救急医療の東京ルール」…救急隊による5医療機関への受入要請又は選定開始から20分以上経過しても搬送先が決定しない事案

※3 分析にあたっては、上記項目以外にも新規陽性者の年齢別発生状況などの患者動向や病床別入院患者数等も参照